

平成21年11月19日

茨城県国際理解教育推進協議会
会長 石川 哲夫 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 小美玉市立玉里東小学校

担当教諭名 本田 美貴

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成21年10月21日(水) 9:45~13:30
対象学年と人数	1~6年 66名
派遣講師名と出身国	アトラ・アルデカニさん(オーストラリア) パンディ・ヘンプロバさん(ネパール)
活動の内容	2部(オーストラリア,ネパール)に分かれて実施 ・オーストラリアの紹介 ・ネパールの紹介 ・体を使ったゲーム ・ヨガとフォークダンス
コーディネーター	菊池方美
児童・保護者等参加者の感想	<児童の感想> ・オーストラリアの動物のビンゴゲームがそろってうれしかった。 ・“What's the time Mr.Wolf?”のゲームは日本の「だるまさんが転んだ」に似ていて楽しかった。 ・オーストラリアの文化について教えていただいた。小学生の様子や都市,動物などについて知ることができ,とても勉強になった。夏の海岸のクリスマスを見てみたい。楽しく日本以外の他の国を知ることができた。 ・ネパールのフォークダンスは,難しかったけど,ぐるぐる回るところが楽しかった。 ・パンディさんの衣装がとてもきれいだった。 ・ヨガと聞いて,難しいものだと思っていたが,意外と簡単にできて楽しかった。 ・ネパール語で「こんにちは」や「ありがとう」などのあいさつを教えていただいた。ネパールの学校に制服があるところが日本と違っておもしろいと思った。同じお金でたくさんの物が買えるのでいいなと思った。
先生の感想	・ヨガやフォークダンスなど,実際に異文化を体験しながら学習することができてよかった。低学年の子どもたちは,身体を動かすことが好きなため,ゲームもとても楽しんでた。 ・社会を学習していない低学年の子どもたちでも xクイズに積極的に発言することができた。日本と比較しながら話を聞く子どもたちの様子がみられ,他国の文化や学校の様子について学ぶよい機会になった。 ・自由参観と1年生の家庭教育学級も兼ねていたので,たくさんの保護者の方に参加していただき,国際理解教育に関心をもっていただけたと思う。コーディネーターの菊池さんには,限られた時間の中で,準備の段階から熱心に携わっていただいた。

